

つながる すみだ人

私の好きな すみだ

今月の1枚
「明日への光」

【撮影】横野雅久さん

本コーナーへの写真を随時募集しています。詳細は、今号4面をご覧ください。



【問合せ】広報広聴担当 ☎5608-6223



森 きよ江さん(立花在住)

すみだを愛し、すみだで活躍する方をリレー形式で紹介する「つながる すみだ人」。お話を伺った方に次の方を紹介していただき、すみだを愛する人をつないでいきます。第7回目は、立花在住の森 きよ江さんです。高齢者施設「東京清風園」でのボランティア活動の傍ら、一眼レフカメラで東京スカイツリー®を撮影しインターネットで投稿をする等、傘寿を迎えてなお、精力的に地域のために活動しています。

Q. 森さんは現在、すみだでどのような活動をしていますか？

高齢者施設の「東京清風園」で週に2回、写真撮影やお茶入れ、傾聴等のボランティア活動をしています。時には私の話を聞いてもらうこともあり、とても楽しいですよ。ボランティア活動の際はたくさんの来園者と会話や作業をするため、私自身の健康にもつながっているんです。

また、一眼レフカメラを使ってスカイツリーを

撮影することが日課になっているので、スカイツリーの写真や地域の催しの様子などを、ブログやツイッター、フェイスブック等に掲載しています。ブログは、やり始めてから10年以上になります。微力ではありますが、少しでも多くの人にすみだのことを知ってもらえたらという気持ちで続けていますね。

Q. すみだで現在の活動を始めたきっかけは何ですか？

2年前、レストランの店長をしていた知り合いと会った際に、その方が東京清風園でボランティア活動をしているということで、「森さんも一緒にやりませんか？」と声をかけていただいたのがきっかけですね。趣味である写真撮影が人の役に立つのであれば嬉しいと思い、始めることにしました。

ブログを始めたきっかけはスカイツリーです。スカイツリーの建設が決まってからは、日に日に伸びていくスカイツリーを撮影し、掲載するようになりました。スカイツリーの写真を毎日撮っていることが目に留まるようで、何度かテレビの取材を受けたこともあります。



森さんのブログ「TOMOの部屋」



テレビ取材を受けるきっかけになったスカイツリーの写真

Q. 森さんは、すみだのどんなところが好きですか？

下町気質が残っていて、ご近所さんたちと仲良く話せる場所ですね。すみだは、困ったことがあればすぐに助けてくれる人情あふれるまちです。

あとは、やはりスカイツリーですね。私は空襲を経験したので、空を見上げることがあまり好きではなかったんですが、スカイツリーができてからは好きになりましたし、以前よりもまちに関心

を持つようになりました。地域の催しなどにも積極的に参加するようになったので、友人も増えましたね。ですから、私はこのまちとスカイツリーに救われたように感じています。今後も地域の方々とともに、すみだのすばらしさをたくさんの人に広めていきたいと思っています。

次回登場してくださるのは・・・



森さんの写真の大ファンで、レンタルスタジオ「びりーぶスタジオ」の五十嵐 佳寿江さんです。

【問合せ】広報広聴担当 ☎5608-6223

夢

平成30年を振り返る

墨田区長

山本 亨

先月、本区の友好都市である長野県小布施町の小学生が区内で伝統工芸を体験し、その様子を拝見しました。大変意義深い取組であり、今後も様々なかたちで小布施町と本区の交流が深まることを期待しています。

さて、平成30年も残すところあと1か月となりました。今年の区政を振り返りますと、「すみだの夢」実現に向けて着実に歩を進めることができた1年だったと思います。

4月には人口が27万人に達しました。「墨田区基本計画」に掲げる平成37年の計画人口27万5000人を、前倒しで達成できる見込みです。これは、本区の魅力が若年層を中心に多くの人に認知されてきた結果であると受け止めています。

大学誘致に関しては、千葉大学、i 専門職大学(仮称)を開学予定の電子学園とともに「大学のあるまちづくり説明会」を8月に開催。大学と地域の方々や区が、産業や子育て・教育などの分野でどのように連携できるのか、参加者の皆さんとの意見交換を通して、今後の展望を共有することができました。

また、姉妹区である台東区とは、昨年締結した観光分野における連携協定に基づき、隅田川とうろう流しや明治150年を記念したシンポジウム等、多くのイベントを共同開催しました。そして、両区の観光資源を有効に活用して観光誘客を図るため「台東・墨田 東京下町周遊きっぷ」を発売するなど、新たな取組も実現しました。今後も賑わい創出に向け

て様々な施策を展開していきたいと思っております。

寒さはこれからが本番です。体調管理に十分ご留意いただき、どうぞ良い年をお迎えください。



すみだの伝統工芸を体験した小布施町の小学生。皆さん、見事な作品を作り上げていました。